

編集委員から

西尾 敦史

名鉄電車に乗って約 30 分。木曾川を越え、犬山城の小高い山が過ぎて、小さな駅に降り立つ。

教育実習の研究授業があり、実習生の出身中学に向かう。山を背後に建つ校舎に向かう坂道を上る。

グラウンドに生徒たちの声が響く。時おり、自衛隊の飛行機が旋回する。3 年生のハードルの授業。

全員マスクだけど楽しそう。グループごとに i-pad でフォームを撮影して評価しあう。

教育実習生の授業はこの週でおわり。来週にはもういない若い先生との、短い間の、それだけに緊張する関係が授業の時間を密度の濃いものにしていて。